



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

主 題 (2016~2017)

- ・国際協会会長『Our Future Begins Today』
JOAN WILSON (Canada カガ)
- ・アジア地域会長『Respect Y's Movement』
Tung Ming Hsiao (台湾)
- ・西日本区理事 『ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を!』
「Energizing Y's Men's Clubs with The Y's spirit!」
副題 「定例会の充実と活発な奉仕活動でメンバー倍増!」
岩本 悟 (熊本西ワイズメンズクラブ)
- ・六甲部 部長 『楽しい交流と、やりがいのある奉仕活動で
更なるクラブ活性化を図ろう』 長井 慎吾 (西宮クラブ)
- ・西宮クラブ会長 『明るく、楽しく、チームワークで行動し、さらに活力ある
クラブにしよう (胸に炎を燃やそう)』 万本 敬一

2016年7月
819号
《70期1号》
since 1948.5.17

スポンサークラブ
大阪クラブ
DBC
近江八幡クラブ
広島クラブ

クラブ主役員

- 会 長 万本 敬一
- 直前会長 浅野 純一
- 書 記 浅野 純一
- 書 記 河野 彰
- 会 計 濱崎 進一
- 会 計 足立 康幸
- 監 事 西山 茂夫
- 担当主事 三島 浩司
- 六甲部長 長井 慎吾
- 六甲部書記 浜 浩一
- 六甲部会計 山本 常雄
- 部事務局長 馬場 一郎
- 70周年記念事業
準備委員長 岡田佑一郎

2016年7月 西日本区強調ポイント "Kick-off・EMC-MC"

MCは新会員増強と意識高揚を図ること。楽しく充実した例会運営を図り、メンバー間の親睦を深め魅力あるクラブ作りを目指しましょう! 山藤 哉 EMC事業主任 (京都グローバルワイズメンズクラブ)

2016年7月第1例会のご案内

今月のテーマ: 『キックオフ・計画』

日時: 2016年7月8日(金)午後7時~

場所: 西宮 YMCA 保育園3Fホール

ドライバー: 山本ワイズ・石井ワイズ

- 1 開会点鐘 浅野直前会長
- 2 ワイズソング 一同
- 3 今月の聖句 石井ワイズ
- 4 食前感謝・会食 一同(山口(政)ワイズ)
- 5 西日本区大会報告 大会参加のみなさん
- 6 前期会計決算報告・監査報告
足立直前会計・丸山直前監事
- 7 新旧役員引継式 浅野直前会長 → 万本会長
- 8 今期の活動方針・計画・新役員紹介 万本会長
- 9 各委員会の年間計画 各委員会委員長
- 10 六甲部キャビネットからのお願い
長井六甲部長ほか
- 11 お誕生日お祝い
- 12 ワイズニュース・YMCAニュース
万本会長・三島担当主事

今月の聖句

「平和な人には未来がある。」 (詩編37編37節)

石井 恭子メン 撰

6月 例会出席状況 在籍会員数 **23名**

第1例会(6.10金) 第2例会(6.16木)

メン 20名(内MC2名) メン 11名

メネット・コメント0名 メネット・コメント0名

ゲスト・ビジター 0名 ゲスト・ビジター 0名

合計20名出席率87.0% 合計11名 累計出席率91.9%

ファンド・BF累計 6月 年度累計

ニコニコファンド ￥ 3000 ￥34132

BF ￥ 4200 ￥40800

東日本震災 ￥ 2800 ￥27200

BF使用済み切手 (前期 1kg) 今期 1kg

Happy Birthday To You

お誕生日おめでとうございます

7/8 岩田 成子 メネット

7/16 濱崎 保津美メネット

7/20 藤原 百合子メン

ご覧ください。URL : <http://www.kobeymca.or.jp/ys/nishinomiya/index.html>

会長メッセージ

万本 敬一会長

新会長の万本です。頓珍漢な事も多々有るとは思いますが1年間よろしくお願ひします。

主題は明るく、楽しく、チームワークで行動し、さらに活力あるクラブにしよう（胸に炎を燃やそう）としました。

今年は熊本地震や、日本各地での水害等災害が多発し支援を必要とする案件が増えています。クラブの皆さんと知恵を出し合い、積極的な貢献に繋げていきましょう。

6月例会報告

ドライバー：岡田佑一郎メン、馬場一郎メン

6月10日（金）に第一例会がもたれました。6月は今期のクラブ活動のまとめと評価の月です。浅野会長の開会点鐘（後1回残すのみ）から始まりました。食事は熊本地震へユースリーダーをボランティアとして送る募金のためにメネットのみなさん手作りのおにぎりをいただき、袋を回して募金を募りました。その後、浅野会長からパワーポイントを使って2015-16の報告が行われました。

2015年7月のキックオフから、8月六甲山YMCAでの合同例会で行われたカントリーダンスやキャンプファイヤー、9月大町佳代さんのアンゴラでの国際支援活動の報告、10月カーニバル、11月足立康幸メンによるマイナンバーの勉強会、12月丹羽和子先生のクリスマスメッセージとカントリーライブ、1月には河野彰メンの入会式と馬場貴英メンのソシオネクストの卓話、2月難民事業本部、中尾秀一さんに来ていただいて難民の現状と課題のワークショップ、3月十勝クラブの訪問があり、じゃがいものこととお聞きし、またこれからの宮古支援を考えました。3月はメネット事業として、宮古支援のライブも行われ、またメネット有志による宮城、岩手の訪問も実現しました。4月たくさんの新任職員を招いて歓送迎会、5月浅野純一会長自らによる日本の戦争を考える勉強会。

あつという間の1年でしたが、たくさんの交流、学習、楽しみ満載の例会でした。各委員長からもコメントをいただき、今期のまとめと評価としました。

その後、足立会計より15-16年度通常事業並びに特別会計の仮決算報告があり、16-17年度予算の説明もなされ、大筋で承認されました。確定は7月例会で監査を受けた後、報告されます。報告の後、メネット有志の東北訪問に対して、クラブから各々に対して30,000円の支援金を出すことを確認しました。

今期、浅野会長の主題は「幸せな気持ちになれるクラブの活動」でした。みなさんにとって幸せなクラブ活動であったことを願ひ、会長、役員のみなさん、そしてクラブのメン、メネットの皆さん、本当にお疲れ様でした。来期、万本会長の下、幸せなクラブ活動がますます盛んに進められることを祈っています。（報告 馬場一郎メン）

6月12（日）第1回滋賀YMCAチャリティランに西宮より9名参加してきました。タイム宣言レースに2組エントリーして、みごと「デイ・ジョガーズ」が優勝してしまいました。優勝：デイ・ジョガーズ（山本メネット、藤原ウイメン、西山メネット、山口まメネット）

20位（飛び賞）：ナイト・ドリンカーズ（廣瀬メン、宮路メネット、山本メン、山口吉メン） 応援：廣瀬メネット 山口吉郎メンメール報告より



EMCのまとめ

山口政紀メン

今期は元余島CAMPの「河野彰メン」が9月から毎月ご参加いただき、1月定例会で入会となりました。久しぶりの増員、嬉しい報告です。前期よりの「入会候補者リスト」も整理されました、次期に申し送ります。

定例会は第一、第二とも充実して出席も多く、六甲部や近隣クラブの活動への参加も活発でした。DBCの関係クラブ選出の各部長応援で「びわこ部会」や「西中国部会」にもこぞって参加しました。

加えてメネットさんの東北大震災支援の取り組みが9月の近江八幡クラブ例会参加からピッチが上がりました。それが繋がり見事に6月西日本区大会の事業表彰(最優秀賞)となりました。区主任表彰では浅野会長でなく宮地特別メネットの登壇となり、また区大会へ19名が参加できたことは特筆です。呼びかけの大切さも学びました、詳細は別添付でご確認ください。一年間有り難う御座いました。

西日本区大会報告

浅野純一メン

6月25日梅雨空の下、2日間に渡る大会が幕を開けました。私は午前中、大会に先立って行われた午前中に行われた代議委員会にも参加しました。場所は大川を見下ろす、ツイン21MIDタワー20階会議室で、委員会では、会計や役員人事に関することなどの1~10号の議案すべてが無事承認され



ました。そして午後1時から大会の開始です。幕開けはパナーセレモニーですが、今年は例年と異なり会長の入場

行進はなく、壇上で全会長が着席して紹介を待つとのスタイルでした。紹介時には返事をして起立するのですが、それが壇上の大型ディスプレイでアップに映され気恥ずかしい思いをしました。壇上に1時間余りいたのですが、ライトに照らされるなどで蒸し暑く少々つらい時間でした。熱中症に罹られたのか、気分を悪くされて救急車で運ばれる会長もおられました。開会は「花は咲く」の全員の合唱で幕が開きました。合唱しながら改めて東北被災地のことを思い、また今回の熊本・大分地震で被災された方々のことをも思いました。

HAPPY-TWINSの素晴らしいバイオリンの演奏、メモリアルアワー、各部長報告、奈良傳賞授賞式と続き、特別企画として「東日本震災を改めて考える」とのテーマで、熊本ジェーンズクラブの立野泰博氏と石巻広域クラブの清水弘一氏が話されました。立野氏は今回の熊本の地震で被災されましたが、5年前の東北震災の直後から被災地に入り、支援活動に従事されました。宮城県の大川小学校にも行き、そこに孫を亡くしたお婆さんの姿を見ました。お婆さんの側には埋もれていた孫のランドセルが2つそこに並べられていました。しかし、お婆さんとランドセルには少しの距離がありました。立野メンは牧師として、その距離を縮めるべく、お婆さんに寄り添わなければならないと思われました。清水氏は宮城県では近い過去にも大きな地震が起きていますが、油断があってはならないと言われました。平素から災害の備えが必要です。5年経過して、改めて考えなければならないのは、風化と風評被害への懸念です。常に現地から情報発信を続ける必要性を説かれました。とくに福島原発の風評被害は無くさなければならないのです。また、原発エリア内での差別や「得した、損した」との感情的対立が生じているに懸念されています。なお、私は東北大震災のなかでも大川小学校の悲劇が忘れられないのですが、立野氏は「なぜ高台に逃げなかったのが、これを追及しても始まらない」との被災者のご家族の言葉を伝えられました。牧師さんとしてもそのようなお気持ちだと思いますし、私もそのように思います。しかし、他方で元教員の私としては、経験に鑑みて学校という組織のあり方に問題があるのではと推測をしています。しっかりと検証して二度と同じ悲劇を繰り返



返しほしくはありません。

2日目は梅雨の晴れ間の少々暑いなか開催されました。ま

ず、事業主任報告と表彰です。西宮クラブはメネット事業最優秀クラブに選ばれました。代表して宮地特別メネットが登壇され表彰を受けました。少し硬い表情をされていました。クラブの歴史に新たなページが加えられました。小野勅

続メン、EMC 主任としての事業報告をされました。この1年間、本当にご苦労さまでした。最後に理事、役員引き継ぎ式が行われましたが、西宮クラブでは長井信吾メンが次期六甲部長の職を受けました。なお、宮古支援物資の販売で完売し、12万4千円余りを売り上げました。



大会はお昼前に無事終了、そして、近江八幡、広島クラブとの区大会終了後に恒例となった3クラブ合同懇親会がMIDタワー3階

の「銀座ライオン」で行われました。余興では男性が小野メン演出の「高原列車」を、女性陣は「365日の紙飛行機」を披露しました。私は高原列車の社長秘書で、また紙飛行機では久しぶりに飛行機を飛ばして発散し、とても楽しい時間を過ごしました。3クラブの合同懇親会旗が近江八幡クラブから次回の主催の広島クラブに渡され、会はお開きとなりました。”photo by Yoshiro Yamaguchi

ワイズニュース

7月

10日 前期半年報締め切り

16日～17日 西日本区第1回役員会 クライトン 長井六甲部長

30日土 六甲部第1回評議会 15時～19時半 ラッセホール元町

8月

4木～7日 国際大会 台湾

15日 前期区費納入締め切り

9月

9月17日(土)の盛岡クラブ10周年参加登録7月31日までに、クラブ内では7月22日(金)の第2例会までに浅野メンまで

Y M C A ニ ュ ー ス

西宮YMCA 三島浩司メン

7月を迎え、ワイズも新しい年度を迎えられました。今年度もワイズとYMCAが共に実りある歩みが出来そうですよう、ご指導、ご支援の程、よろしく願いいたします。

先日の西日本区大会、連絡主事の会にて熊本YMCA：

大久保主事より益城町体育館での避難所運営に関してのお話を伺いました。中でも印象的だったのが、強引なボランティアへの対応に苦慮されたというお話でした。「初期に訪れるボランティアには注意を！」震災直後、現地ではボランティアの受入体制が整わないため受入れを断っていました。そのような時にも、被災地の状況を見捨てたボランティアが押しつけてきて、何度も警察の助けまで必要な状況であったということでした。ボランティアの方々も親切心からの行動であると思いますが、被災地の状況を見捨てて現地に押し掛けたことで親切の押し売りになり、被災地の人々にとって負担をかけてしまったようです。

もう一点は、益城町体育館の水道や下水道が速やかに復旧できたのは、熊本のワイズの皆さんお力によるというお話でした。建築関係のお仕事をされているワイズの方のネットワークにより、行政では対応できないほどのスピードで、復旧工事が行われたそうです。

「必要な物事を、必要な時に。」このことをしっかりと覚えておきたいと思います。

1. 東日本大震災復興支援・熊本地震支援街頭募金について

7月10日(日) 14:30～16:30 神戸元町大丸前にて震災支援の街頭募金を行いますので、ご協力よろしく願いいたします。

2. 東日本大震災 支援者報告会&ボランティアディスカッションについて

7月10日(日) 17:30～19:00 西宮市大学交流センター講義室1にて報告会&ディスカッションを行いますので、是非ご参加ください。

3. 熊本地震緊急支援募金について

震災後より実施しておりました神戸YMCA「熊本地震緊急支援募金」は6月30日を持って締切とさせていただきます。引き続き、日

本YMCA同盟を通じての募金活動を続けて参りますので、ご支援よろしくお願ひいたします。
新しい年度が、万本新会長を始めクラブの皆様にとって素晴らしい1年となりますようお祈りいたします。

リーダー会便り 中島明音リーダー

こんにちは。6月例会の活動内容を報告させていただきます！

キッズは活動日が雨だったため、西宮 YMCA でボディペインティングをしました。手や足に絵の具をつけて、大きな模造紙や布に絵を描き、グループごとに素敵な作品が出来上がりました。午後からは雨が上がり、夙川へ探検に行きました。石の上を渡ったり、さまざまな生き物と触れ合ったりすることができました。グループのお友達との関わりも増え、だんだんとグループの色が出てきたように感じました。

ジュニアは兵庫県立海洋体育館でカヌーを行いました。前日まで、天候の関係でカヌーをできるか心配でしたが、無事に実施することができました。カヌーが初めてのメンバーもいれば何度もやったことのあるメンバーもいました。方向転換や上手に進むためにはどうしたらいいか？一人一人がカヌーに対して真剣な面持ちで取り組んでいました。カヌーを終えたときの表情は皆、達成感に満ち溢れていて有意義な例会でした。

シニアは市が原へ行き、川遊び、生態観察をしてきました。今月は相手の気持ちを考えることを目標に、活動しました。そのため市が原へ向かう途中でお友だちに「大丈夫？休憩する？」などのメンバー同士の会話があり、目標に対して達成しようとする姿勢がみえるグループがあり良い一面が見られました。しかし課題もまだまだあります。今回出た課題を来月へ繋げて良い例会を行いたいと思っています。

EMCはCME。魅力ある例会に仲間を招きましょう。

西日本区 EMC事業主任
とくに
小野 勅紘(西宮)



【西日本区だより24】

6月25日(土)ー26日(日)第19回西日本区大会が松下IMPホールならびにホテルニューオータニ鳳凰の間で開催され、いよいよ有終の時を迎えました。

【前夜祭24日・ホテルニューオータニ鳳凰の間】

先立って24日(金)18時から100名以上の参加者を集め、前夜祭が行われました。当日は遠藤理事のたっでの願ひで「花は咲く」の震災テーマソングを全員で歌うことについて、この前夜祭がリハーサルとなった。練習不足もあったが、この日私はどうしたことが、朝からお腹を壊して、何度もトイレに駆け込む始末。舞台でも立っているのがやつの状態。おまけにフルート2本(河合Yサ・ユース事業主任、吉田Yサ・ユース中西部事業主査)に併せて、アコギ+バンジョー+ウクレレと多彩な川上地域奉仕・環境事業主任にプロのピアニストが加わると、殆どギターは音はかき消されて、何をやっているのか分からないという様子、しかしいよいよその時を迎えた。

いつもレッスンを受けているギターの先生からは、よっぽど大きく鳴らさないとクラシックギター(ガットギター)は音が聞こえないよ、と言われていたが、案の定強く弾いても音が響かない。(クラシックギターは独奏向きで、アンサンブルには向かない) 見かねたのか、大野ワイズが舞台に飛び入りでやってきて「ちゃんとコード弾ける？」って耳打ちしてきた。「ちゃんと弾いているが、音が響かない」というと、「そうでしょうね。聞こえないものね」と言って、一緒に手拍子を打って応援してくれた。何とか「花は咲く」他5曲の演奏が終わり、20時に打上げとなって、タクシーでホテルに戻ったがそのままボタンQ！目が覚めたら7時半、あわてて、9時からの役員会に飛んで行った次第。タクシーに譜面台も忘れる。

(次号につづく)

編集後記 ブリテン委員長 廣瀬 一雄

7月8日のAM2時すぎに「少し訂正しました。間に合えば差し換えて下さい」とのメールがありました。当方受け取りは初めて。初稿なのに・・・なにを？との思い。あまりにたくさんのメールを送信されているので、混乱されているのかな？だから二度も表紙だけ、皆さんに送付させてもらう次第に。

次回からは・・・お手柔らかにお願いしますね。